

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2023  
06

2023年5月 第261号



競技場に見学に来ました!(カンボジア孤児院)

今日5月6日、私共礎の石孤児院の理事会が無事に終了し、ニュースレターを執筆しているところです。

第22回目になる総会は、6月3日に行われる予定であります。どうぞよろしくお願い致します。理事会の報告の中で、カンボジア孤児院からは、成人になり孤児院を巣立っていった子供がいることや、ザンビア孤児院では孤児受け入れや養育のための事業が進んでいる旨の報告があり、支援して下さっている皆様に本当に感謝の思いでした。

しかしながら、孤児院に限ったことではないのですが、様々な物質の値上げ、また運営に欠かせない備品の購入など、経済的には非常に厳しいのが正直なところであります。

とにかく、一人でも子供達を助けたい、この思いは変わることはありませんが、そのためにはどうしても皆様のお力に頼らざるを得ません。

どうぞこれからも、皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。カンボジアでは、5月5日～17日まで東南アジア競技大会が開催されています。(5/10現在)この大会は2年に1度行われ、東南アジアの国々11ヶ国が参加して行われていますが、今回初めてカンボジアが開催国となりますが、今回初めてカンボジアが開催国となり、この大会のことを初めて知りました。開幕式はテレビで放映されたので子ども達と共に観ましたが、カンボジアの経済成長と発展の様子をその中でも見ることが出来ました。実際の競技の様子もぜひ子ども達に見て欲しく、プノンペン市内から1時間弱くらいの場所に建てられた新しい国立競技場まで行って来ました。当初チケットは有料ということでしたが、後日無料ということになり助かりました。但し競技によっては座席チケットが必要な場合もあり、私達はチケットが必要なく観戦できた水泳を応援してきました。子ども達が、このような自国で開催された大きなイベントを見ることを通して、また肌で感じて、このような体験が今後の自立の備えの助けになれば・・・と願っています。



水泳競技を応援して来ました

## フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

今年度最後の学期に入り、子どもたちは忙しく過ごしています。

教育省は、学校で生徒が熱中症になっていることをふまえて、週3日の対面授業と週2日のモジュール授業に切り替えると発表しました。これはダバオ市内の特に気温の高くなる地域が対象で、スアワンなどの涼しい地域は入っていません。

高校では職場訓練の一環として、45日間の職場体験授業があります。

今年度の授業は7月7日までの予定です。

子どもたちが学校で教育を受けることを可能にして下さり、夢や希望の実現に向けて手を差しのべて下さっている皆様に心から感謝致します。

これからも引き続き、皆様の暖かいご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



バナゴ市で職場体験に参加する高校生

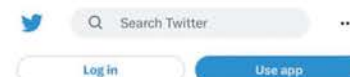
## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃の尊いご支援に、心から感謝申し上げます。

Cornerstone Of Hope小学校では、子どもたちが元気に学びを続けています。昨年より、インターナショナルなある会社のボランティア活動により、月1回の英会話教室がオンラインで行われていて、スラムにいながらも、世界と繋がるという素晴らしい体験を、子どもたち、先生たちも楽しんでます。また、日本政府の「世界エイズ孤児の日」のツイッター発信では、私たちの学校の働きが写真と共に紹介されるという、嬉しい驚きがありました。

さて、度々お伝えさせて頂いている車両の故障ですが、ついに廃車となってしまい、現在移動が非常に困難な状況にあります。スラムのデコボコ道には四駆が必要で、約200万円ほどかかります。また建設中の中等学校の開校準備金(PC、化学実験室設備、図書室、机椅子等)としても135万円必要としています。どうかこの緊急の必要のために、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。



It's #WorldAIDSOorphansDay. In the capital of the Republic of Zambia, Japanese NPO @ishizuenoishi runs a school for HIV orphans, providing free education 🎒 & meals 🍲, and a way to escape living in unfortunate circumstances in disadvantaged areas. [cornerstone.or.jp/zambia/](https://cornerstone.or.jp/zambia/)



5月7日世界エイズ孤児の日

## 松本弘子さんのイラスト



カンボジア孤児院の勉強に集中している子どもたち